

スクールガードさんの安全通信

No. 59-1
2026. 2. 26

発行責任者
二見北小学校区
スクールガード代表
永田 聡

PTA・SG R7 年度第 3 回見守り活動交流会 (実施：2026.2.12 @北校舎 2F 会議室)

このような交流会が開催され、且つ継続的に行われることに価値がある。子ども達のために大人たちが集まっているこのこと自体が素晴らしいし、子ども達へのある種の教育にもなると思う。遠慮なく建設的な交流・協議をお願いしたい。そして今後も続けていきたいと思う。(入江校長先生)

今日の対話中に出たことへの即座の反応があり、意義ある会になっていると思う。また学校も明石警察による交通安全教室を今年度も実施しています。(司会：高田教頭先生)

1 月末開催された子ども地域連絡会議では、この交流会が定着していることを発表した。自身本部役員 3 年間で 6 回目の開催になる。次第に SG さんとの距離も近くなり親しい関係が出来てきた。同連絡会議ではいずれの校区も高齢化が進み人数も減少しているという話を聞いた。

PTA も年々未加入者が増えているため活動の面で不安な点があるものの出来ることを大切にしながら、SG さんと共に子どもたちの安全を見守り続けていきたい。①20 日程前登校時間帯に「公文(福里)」の交差点で高校生とバイクの衝突事故があった。(高校生は救急車で搬送)②1 年生男児が夏休み明けに登校を渋ることがあって SG(井手さん)には大変お世話になった。③SG さんから挨拶しない子が多いという話もあったので、家庭でも指導していきたい。(会長：雨崎)

「挨拶」のことが毎回話題に出るので(自分も)「立ってみようか」と思った。やはり保護者が子どもに言う立場にあると思う。SG 垣田さんが言われた 4-5 人の子には私が注意しようと思う。父が SG 永田さんの声掛けをきっかけに SG 活動を始めようとしている。近所にも SG さんがいるので SG 仲間の交流の輪が広がると良いと思う。

前回の会議でも「挨拶」のことが言われたので、自身の子どもにも恥ずかしがらずに挨拶するよう指導したいと思う。1 週間インフルで休んでいたが、SG さんが「いつもの子が来ていない」と気遣ってくれていることに嬉しく思った。



交流会の様子(SG)

下校時の北門からの西 T 字路の所がたまり場状態になっている。他の方々の通行に支障が出ているのを見かけるので学校からの指導もお願いしたい。自分の子にもまた挨拶の方も併せて指導をしたい。

自身の子では挨拶している方だと思う。中にはシャイな子もいると思うが、親の方から挨拶を示していきたい。

自身子ども時代には親が順番で旗当番をしていた。今は SG さんが立ち番していただくととてもありがたい。他校区に比し多くの SG さんがいてくれてありがたい環境だと思う。

魚住小:SG26 名、まち協 CS への応援で 2 年生のまち探検に同行、4 月から登校班を止め自由登校に変える(PTA の見守りが無くなる)、清水小:SG30 数名でラインを始め連携を図っている。錦が丘小:SG13 名+保護者で活動(時間、担当など決めず各自の自主性にまかせている)。二見小:SG の減少(7 年で 27→17 名)と高齢化で手が足りない。危険箇所があっても SG を配置することができない。今や報酬制の導入を真剣に考える時期に来ている。二見北小:SG 登録 49 名、但し 4 名が体調不良等にあり実質 45 名が、20 カ所で相互に曜日を担当しながら立ち番をしている。教頭先生のご努力で立ち番 MAP が新しく作成された。

現校長先生が CS にとっても熱心で、学校が地域の方と直接連絡を取り各学年の学びにつないでいる。SG には学校から「昔遊び」「交通安全」「SG への感謝(各学期毎)」などの行事に参加している。2021 年から単独に「SG 通信」を発行し活動の透明化を図っている。二見西小学校区(SG5 名)の活動(衰退状況)を心配している。今後の SG 活動をどう続けるか、各校区とも大きな課題です。

マンション・グランプレ明石西に隣接する北側道路を通学する(南北道路を横切りショートカットする)児童が増えている。横断歩道がないところは危険です。(代表：永田)

自治会内にも SG 活動の参加を呼び掛けたが受ける方がほとんどない。高齢化が深刻で JR 土山駅南東部の市から委託された植栽帯の管理さえ難しい状況にある。立ち番では登校時間の遅い子がいるが SG 間では 8:10 で切り上げようと話し合っている。最近挨拶をしない子が増えている。交通安全のことでは自転車事故に対する罰則規定が 4 月から厳しくなると同時に、家庭では子どもに交通安全の話をしてください。(岡の上：伊藤)

スクールガードさんの安全通信

No. 59-2
2025. 10. 26

発行責任者
二見北小学校区
スクールガード代表
永田 聡

--<1/2 から>--

PTA・SG 見守り活動交流会
(実施：2026.2.12 @北校舎 2F 会議室)

SG さんに会ったら「大きな声で挨拶しなさい」と言っているが、実際がどうか分からないので、再度言ってみたい。放課後、子ども達3人が自転車で歩道を並走しているのを見かけたので学校からも注意を促して欲しい

家では「あいさつ」「ポケットに手を入れない」と何度も言っているが、充分ではないと思うので、再度言い聞かせたい。

自身の SG 活動は 2006 (H18) 年開始) 最近、挨拶しない子が増えてきた。元気な子が挨拶してくれるとこちらも元気が出る。錦浦小に孫が世話になっているがそこでは保護者が順番に立ち番すると聞いている。(福里：荒川)

「挨拶」は恥ずかしがってできない子は SG さんの目だけ見て会釈だけでもいいと思う。親戚が住む宝塚では SG のいること自体をうらやましく思われている。(SG さんが居る限り) 今後もこのような会議は続けて欲しい。

交流会の様子(PTA)



荒川さんと一緒に始めた SG 活動、最初は自治会長からの声かけで始めた。孫も誰かに見守ってもらっているのも、その気持ちにこたえるためにも活動を続けている。(福里：塚本)

わが子も恥ずかしがり屋なので、再度挨拶をしっかりと指導していきたい。

娘にはきちんと挨拶・礼儀（ありがとう、ごめんなさい等）をするように指導しているが、娘は SG さんが立っていないところを通っているように思う（福里：荻野衣裳店の前の陸橋を渡ってすぐ左に曲がり、西松屋の前は通らないと思う）。自宅前の道路で夜店などが有る時、自転車（学生）と子ども達が多く交差する時があつてとても危険、注意しても聞き入れないことが多い。学校で交通安全の教育（事故模擬+スタントマン）をしていただけないか？ SG の負担・事故の減少につながるのではないか。挨拶・礼儀を始め、人に対する思いやりなど大事なことが親から受け継がれていないのではないか。

“100 kmランナーです” 5 年前に塚本さんからの声かけで始めた。立ち番の所では挨拶をしてくれる子が増えてきたと思う。恥ずかしがり屋の子がいれば、しゃがんで“おはよう”と声掛けしている。自身も子どもの頃は同じようだったので気持ちはよくわかる。横断歩道を通らず踏切に直行する子が 4-5 名いる。結果、踏切を両サイドで子どもが渡るようなことになり危ない。車が渋滞するようなことにもなっている。それ以外の子どもたちとはハイタッチもでき元気をもらって楽しい活動が出来ている。遅い子がいれば家まで行って様子を見に行くこともある。今は 8 : 20 頃まで長めに活動している。

(福里：垣田)